

キ寿アウパきたとい声たにでのボがいい感りいよ

 ただそ，ぞルお何ま体て聞よえ見グパ年 らてラ各フ，今こをす調聞こうどえで1前 グ冬ブボきまな行がをきえにの方はク頃 ド
ドス響テイボ
動重こ
感
る
る
よ
に
に
な
つ
て
き
て
 よ
に
に思
$ゝ$
$て$
$い$
し
し
だ
が



ふ入い一 感使は現ま齢故 ならお普話をフ ま度じ仕健けでコ れし 「軒六じい高代す者な振いれ話通し代才いすにこ事康ても1 あま33一郷ま過龄に。とどりがしたを表いろ。行ともでい参 いし名軒長す。ぎ者お少しの込と私のり参ず先い サたの回寿口。新つ会 ンま規てで ーた会勧は をつ員誘昨開六がを年設郷加行

## 

て話し
いが務キ まら局1六す す。日のも郷々助 長伸のけ会産 な町整り地 ○ いづ ば活を員会 そうを動した健行たた員歩康つきこく ま の
の
協
另
な
も
も
行
$つ$
て
い口い
極

$$
\begin{gathered}
\text { て話 } \\
\text { い } \\
\hline \text { 会 }
\end{gathered}
$$




| 待 <br> ち 多 <br> し数 <br> ての <br> り <br> ま 加 <br> を | $\begin{aligned} & \text { サ } 4 \\ & \text { シ } \\ & \text { ス } \\ & \text { ポ } 28 \\ & \text { I 日 } \\ & \text { ツ } \\ & \text { ラ 木 } \\ & \text { ド } \\ & \text { ト } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \text { 文 } 4 \\ & \text { 化 月 } \\ & \text { 福 } \\ & \text { 祼 } 27 \\ & \text { セ 日 } \\ & \text { 多 水 } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \text { 高 } 4 \\ & \text { 砂 月 } \\ & \text { 地 } \\ & \text { 域 } 26 \\ & \text { 多 } \\ & \text { 炎 } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \text { 八 } 4 \\ & \text { 幡 月 } \\ & \text { 管 } 25 \\ & \text { 理 } 25 \\ & \text { セ 日 } \\ & \text { 夕 凡 } \\ & \text { \| } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \text { 琴 } 4 \\ & \text { 型 月 } \\ & \text { 館 } 16 \\ & \text { 日 } \\ & \text { 土 } \end{aligned}$ | $\begin{aligned} & \text { 克 } 4 \\ & \text { 需 月 } \\ & \text { 理 } 15 \\ & \text { セ 日 } \\ & \text { 多 } \\ & \text { 金 } \end{aligned}$ | で開もますな <br> す。催おた。ど新議場 聞所が皆を報度で はせさ告予決次さの たのた通 ○ 意 まとと |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |

$$
\begin{aligned}
& \text { 康てな事ス } \\
& \text { 寿てな事ス いりトあ積 あ茶 }
\end{aligned}
$$

